

情報公開文書

課題名 : 当院におけるヘリコバクター・ピロリ除菌治療成績とその変化

研究期間 : 倫理委員会承認日 ~ (西暦) 2020年3月31日

1. 研究の対象

2013年1月1日から2019年2月28日の期間に当院でヘリコバクター・ピロリ除菌治療した患者さん

2. 研究目的・方法

ピロリ菌除菌により消化性潰瘍が減少し、胃癌罹患率および死亡率の低下が期待されます。当院ではプロトンポンプ阻害薬 (PPI) を用いたレジメンを使用していましたが、ボノプラザン (タケキャブ[®]錠) を用いたレジメンを変更したところ除菌率は従来と比較してさらに改善したと思われます。

本研究の目的は現在の除菌治療の成績を明らかにし、今後の除菌治療レジメンの変更などの参考にすることです。

研究方法は、2013年1月1日から2019年2月28日の期間に当院でヘリコバクター・ピロリ除菌治療した患者を対象にレジメン毎に除菌率を統計学的に検討し比較します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療内容について診療録から下記の情報を抽出いたします。

ID、年齢、性別、初診年月日、受診目的、診断名、除菌治療レジメン、内視鏡所見、喫煙歴、飲酒歴、検査結果、処方日、などの診療情報

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

浜松医療センター消化器内科のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター

住所：静岡県浜松市中区富塚町328番地

電話：053-453-7111（代表）

研究責任者 浜松医療センター 消化器内科 江上 貴俊